



こだま

高川公民館
KODAMA

高川地区キャッチフレーズ
～高川で“わくわくわく”
湯がわく 和がわく 笑顔わく

TEL 83-1001 FAX 83-0486

旧高川小学校・彩りの丘 清掃作業

8月22日(土)に、高川地域づくり会(玉川浩幸会長)の呼びかけで、高川地区グラウンド(旧高川小学校)と宝泉坊公園「彩りの丘」(桃園・池野々区)の清掃作業が行われました。

当日は、高川地域づくり会役員やスポ協役員、グラウンド利用者や桃の植樹者を中心に、大人だけでなく、子どもたちも含め60人以上の方が集まっていたきました。

作業を行うにあたり、玉川会長から、グラウンドゴルフチームの城川レインボウの皆さんに対し、日頃からグラウンドを整備いただいていることについてお礼が述べられました。



一生懸命 雑巾がけ!

大勢の方に参加いただいたため、グラウンドと彩りの丘の二手に分かれて、同時進行で作業を行いました。さきま、誠にありがとうございました。

高川地区グラウンドでは、大人たちは、主に敷地周辺の土羽の草刈りを行い、子どもたちは、しばらく使われていない旧高川小学校体育館の清掃を行いました。「懐かしい!」と声をあげる子たちもあり、体育館の床を掃き雑巾がけをしてもらい、昔のようなきれいな体育館となりました。

彩りの丘は、広い園地に雑草が生い茂り、なかなか大変な作業となりましたが、多くの方が作業をさせていただいたおかげで、すっきりとした桃園の姿がよみがえりました。



桃の木を修復!

高川地域づくり会が毎年ライトアップを行っているクアテルメ宝泉坊前の桃の木が、9月7日(月)明朝に最接近した台風10号の猛烈な強風によってなぎ倒されてしまいました。

桃のライトアップは高川地区内外の春の楽しみの一つであり、高川の地域づくりにおける重要なシンボルでもあるため、桃の木をどうにか残すことはできないかと、あまはげてんごの会(松本朗会長)が依頼を受け、9月12日(土)に作業が行われました。

根から倒れている木は起こして補強を行い、折れてしまった木は枝を落とし位置を変えて植え直すなど、できる限り木を残すよう作業が行われました。

あとは、うまく根付き、これまでのようにきれいな花を咲かせてくれるよう祈るばかりです。

